


令和2年度 仙台市図書館全館実施
仙台市の図書館に関するアンケート調査
報告書



令和2年11月

仙台市図書館

1 調査の目的

仙台市図書館利用者等の利用状況や、図書館に期待することなどについて把握し、今後の図書館運営に生かすためアンケート調査を実施。

2 調査実施時期

令和2年8月13日（木）から令和2年8月30日（日）まで

3 調査実施方法

仙台市図書館（市民図書館、宮城野図書館、若林図書館、太白図書館、泉図書館、広瀬図書館、榴岡図書館、移動図書館、各分室、サービススポット）へのアンケート用紙設置及びインターネットによる無記名式調査

4 回収結果

（1）回収数 1,048 件

（2）回収内訳 市民図書館 106 件、宮城野図書館 84 件、若林図書館 76 件
太白図書館 139 件、泉図書館 138 件、広瀬図書館 106 件
榴岡図書館 111 件、移動図書館 30 件、各分室 134 件
サービススポット 17 件、インターネット 107 件

5 集計結果の留意事項

- （1）複数の選択肢を選択する問の回答割合は、設問項目毎の回答数を、有効回答者数（n）で除したものとしています。
- （2）図表の百分率は、回答者数を 100%としますが、各選択肢の割合について少数点以下を四捨五入しているため、比率の合計が 100%とならない場合があります。
- （3）自由記述については、大変多くのご意見をいただいたことから、同様のご意見はまとめさせていただくとともに、一部の記述を省略・割愛して記載いたしました。



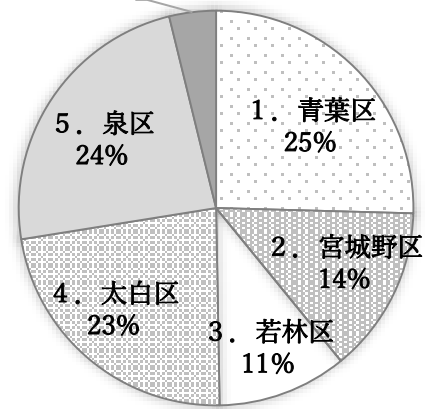
6 調査結果

問1 あなた自身についてお伺いします。

(1) お住まいはどちらですか。(n=1,046)

選択肢	回答数	割合
1. 青葉区	266	25%
2. 宮城野区	143	14%
3. 若林区	111	11%
4. 太白区	238	23%
5. 泉区	248	24%
6. 仙台市外	40	4%
計	1,046	100%

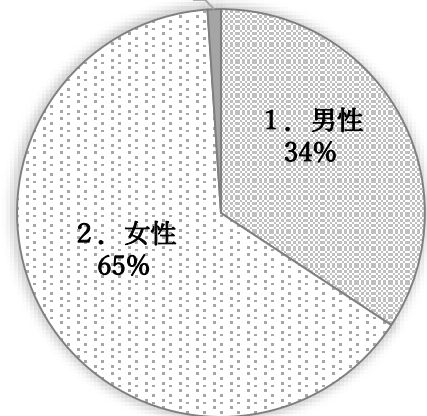
6. 仙台市外 4%



(2) 性別について (n=1,045)

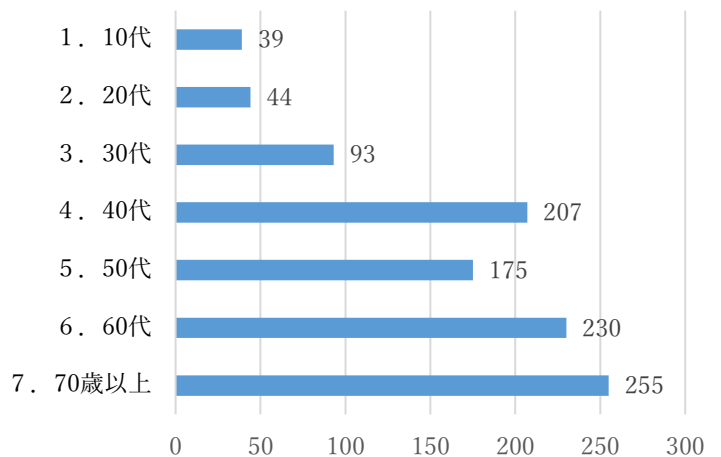
選択肢	回答数	割合
1. 男性	358	34%
2. 女性	676	65%
3. 回答しない	11	1%
計	1,045	100%

3. 回答しない 1%



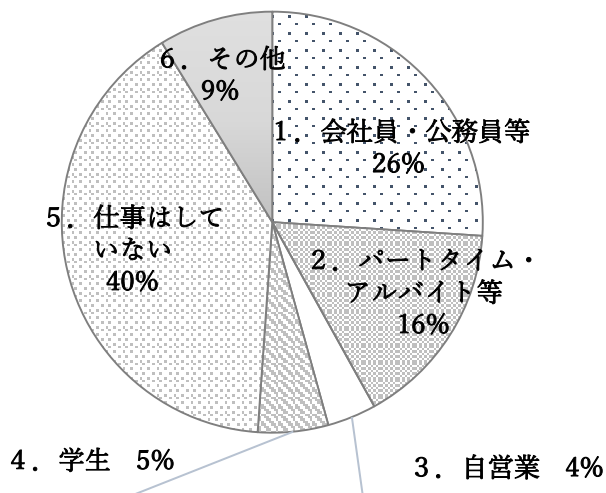
(3) 年代について (n=1,043)

選択肢	回答数	割合
1. 10代	39	4%
2. 20代	44	4%
3. 30代	93	9%
4. 40代	207	20%
5. 50代	175	17%
6. 60代	230	22%
7. 70歳以上	255	24%
計	1,043	100%



(4) 職業について (n=1,038)

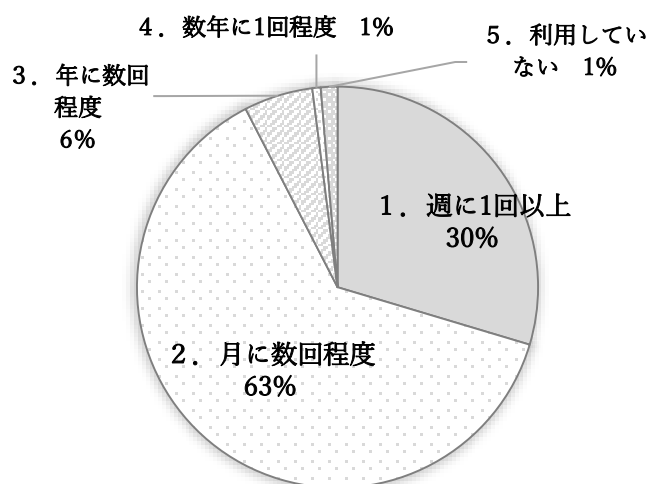
選択肢	回答数	割合
1. 会社員・公務員等	270	26%
2. パートタイム・アルバイト等	165	16%
3. 自営業	39	4%
4. 学生	56	5%
5. 仕事はしていない	416	40%
6. その他	92	9%
計	1,038	100%



問2 図書館の利用状況についてお伺いします。どのくらい仙台市図書館を利用していますか。

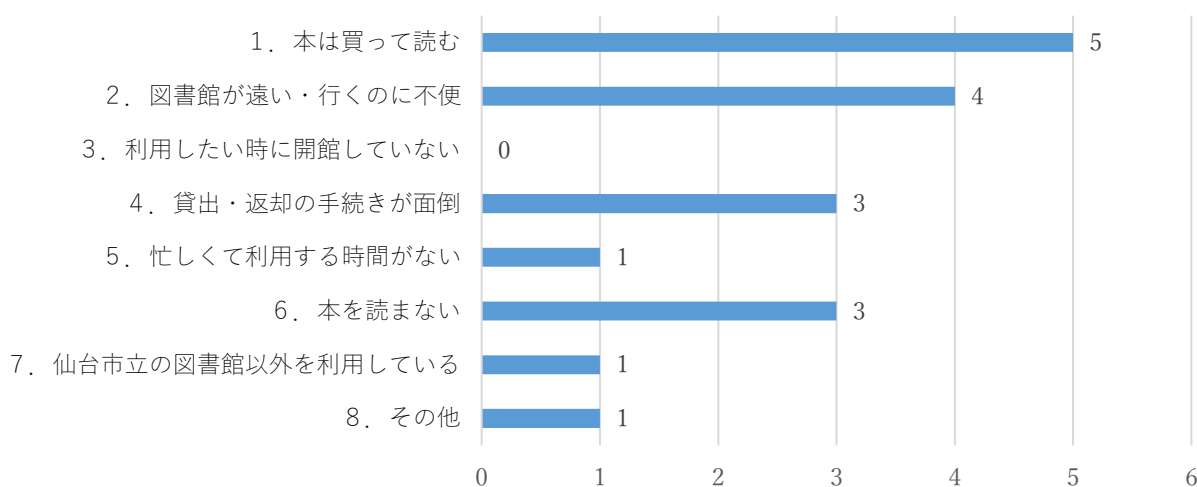
(☑は1つ) (n=1,043)

選択肢	回答数	割合
1. 週に1回以上	309	30%
2. 月に数回程度	655	63%
3. 年に数回程度	58	6%
4. 数年に1回程度	7	1%
5. 利用していない	14	1%
計	1,043	100%



<問2で「5 利用していない」と答えた方にお伺いします。>

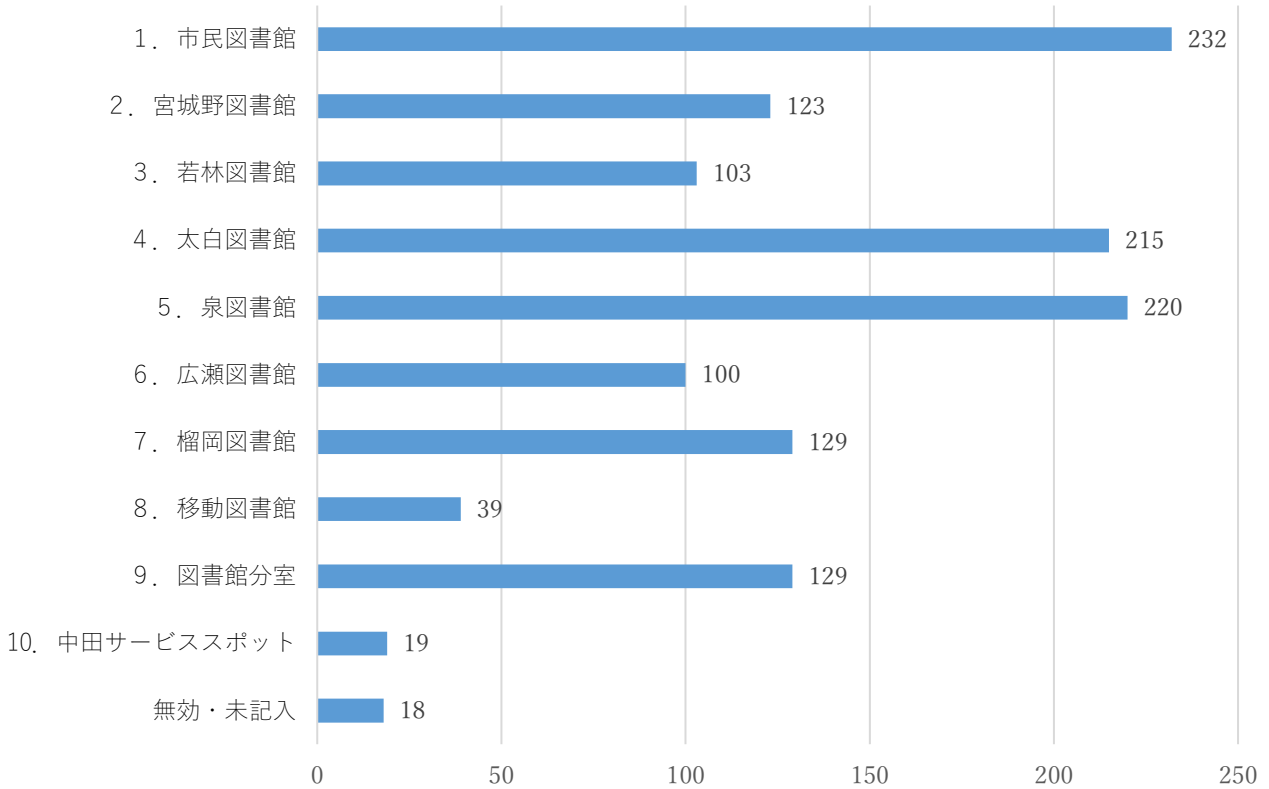
問3 利用していない主な理由は何ですか。(☑は2つまで)



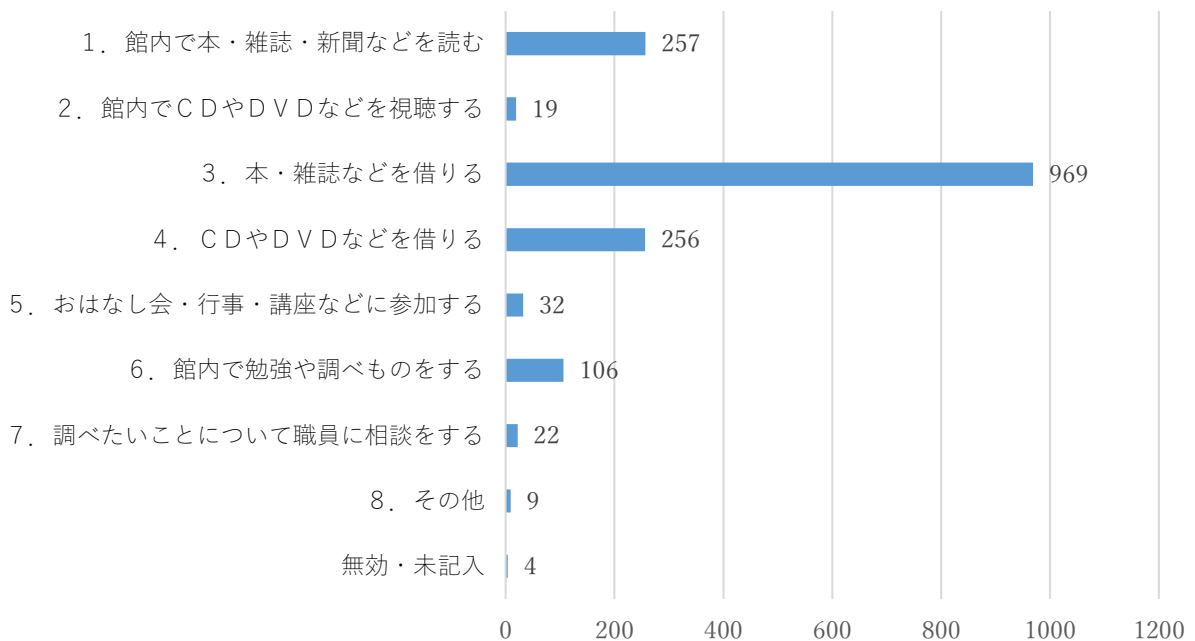


＜問2で 1から4に☑をつけた方にお伺いします。＞

問4 主に利用する図書館をお選びください。(☑は2つまで)

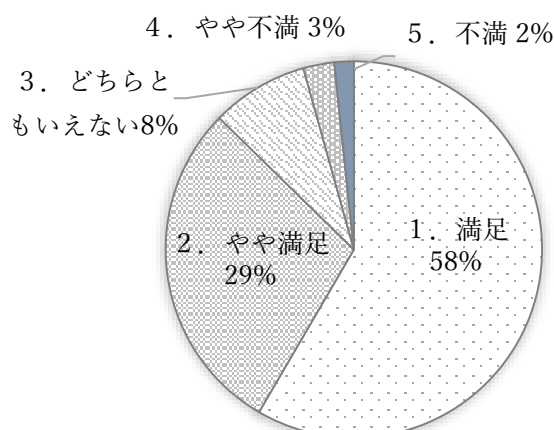


問5 主にどのような目的で利用していますか。(☑は3つまで)



問 6-1 あなたは図書館のサービスに満足していますか。(☑は1つ) (n=1,017)

選択肢	回答数	割合
1. 満足	594	58%
2. やや満足	294	29%
3. どちらともいえない	85	8%
4. やや不満	27	3%
5. 不満	17	2%
計	1,017	100%



問 6-2 問 6-1 のように感じる理由は何ですか。

●満足・やや満足

・テーマごとにおすすめの本が展示してあり、新たな本を手にとれる機会がある ・図書館のメール対応レファレンスサービスや館内蔵書、窓口対応に大変満足 ・必要な情報にスムーズにアクセスできる ・本の場所や読みたい本など参考になることを教えてくれる ・蔵書が非常に多く、いつまで読んでいても読み切れない。公の施設でこのように本を揃えてくれることはありがたい ・興味を持った本はだいたい所蔵となっており、リクエストにも応じてもらえるので、読書の幅が広がっている ・接客態度が非常に良い ・案内図が分かりやすく工夫がされている ・9時半開館になった ・貸出冊数 10 冊へ増えた ・本屋にはない古い本や専門書がある ・中田サービススポットができて、とても便利になった ・無料だから ・他の市町村に比べて本の種類が充実している (特に新しい本が多い) ・館内がとても落ち着く ・分室は小さな空間にコンパクトに収められており、短い時間で選びやすい ・司書さんがいろんなところにいて聞きやすい ・興味がある催物が良い頻度で行われている ・インターネットやスマートフォンで予約できて便利 ・アルコール設置やソーシャルディスタンスなど対策をしっかりしている ・土日でも遅くまで開いている ・専門雑誌が入手可能 ・子育て支援コーナーがあり、タイトルだけ見てすぐ借りられる。読み聞かせの部屋で、種類豊富な絵本を借りられる ・借りた本及び DVD 等をどこの図書館でも返却できる ・利用者参加型の企画が少なめなので、もうちょっと増えたら嬉しい ・最近、翻訳本が少なくなってきた ・満足だが、職員によっては素っ気ない態度のように感じる方がいる ・土日が 17 時で閉館してしまうので残念 ・予算に限度があるのだろうが、もう少し新しい本を入れてほしい。動きのない本は、少し整理してほしい

●どちらともいえない

・利用者に対して、サービス内容が分かりにくい ・古い本は適宜買い換えてほしい ・図書の貸し出しだけでなく、各館の独自色や、情報発信、地域の文化の紹介などが無い ・本を返却する場所がほぼ図書館しかないのが不便 ・人気、流行本を追いすぎている ・マナーの悪い人が増えてきている

●やや不満・不満

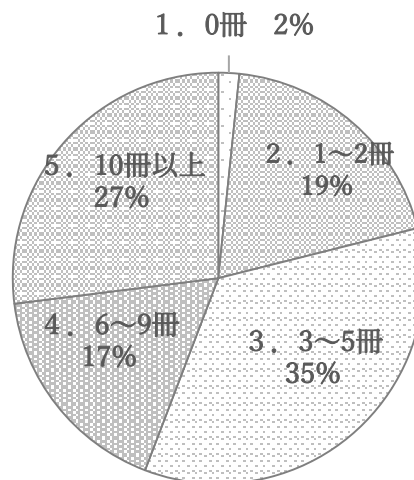
・図書返却のルールが複雑で分からない ・本の品揃えが不足している ・新しい本がもっとほしい ・本の状態が悪い ・駐車場が不便で高い ・絵本の並べ方が分かりづらい ・下の方の棚は利用できないので、なるべく読みやすい棚に並べてほしい ・他自治体では、本の貸出が電子化されており、人の手を通さず借りる事ができ、どんな本を借りたかなども職員に知られることなく図書館が利用できる ・土日祝日の閉館時間が早すぎるので 30 分延長してほしい ・仙台市史や県内市町村史が少ない ・分室の開室日が少なく、開室時間も短く、予約がインターネットでできず不便 ・図書館が人口の割に少ない。もっと小規模でよいので歩いて通える身近な図書館が欲しい ・サービススポットは開設時間や曜日が少ない ・県立図書館との連携を密にして、県立図書館で予約した資料を市の図書館でも借りられるようにしてほしい



<ここからは、皆さんにお伺いします。>

問7 あなたは1か月の間に何冊ぐらい本を読みますか。(☑は1つ) (n=1,034)

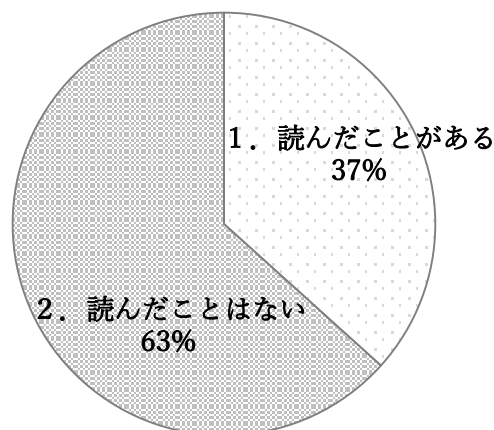
選択肢	回答数	割合
1. 0冊	17	2%
2. 1~2冊	201	19%
3. 3~5冊	359	35%
4. 6~9冊	178	17%
5. 10冊以上	279	27%
計	1,034	100%



問8-1 あなたは電子書籍を読んだことがありますか。(☑は1つ) (n=1,036)

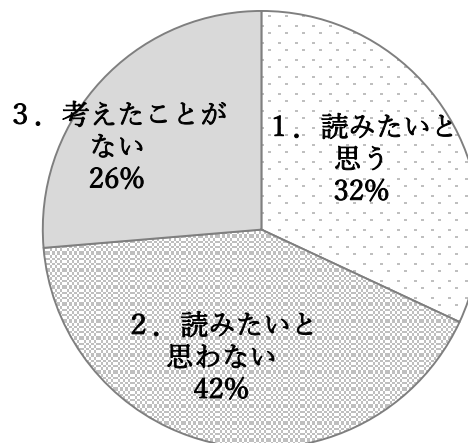
※電子書籍は、パソコンやスマートフォンなどで読むことのできるデジタル化された書籍のことです。

選択肢	回答数	割合
1. 読んだことがある	380	37%
2. 読んだことはない	656	63%
計	1,036	100%

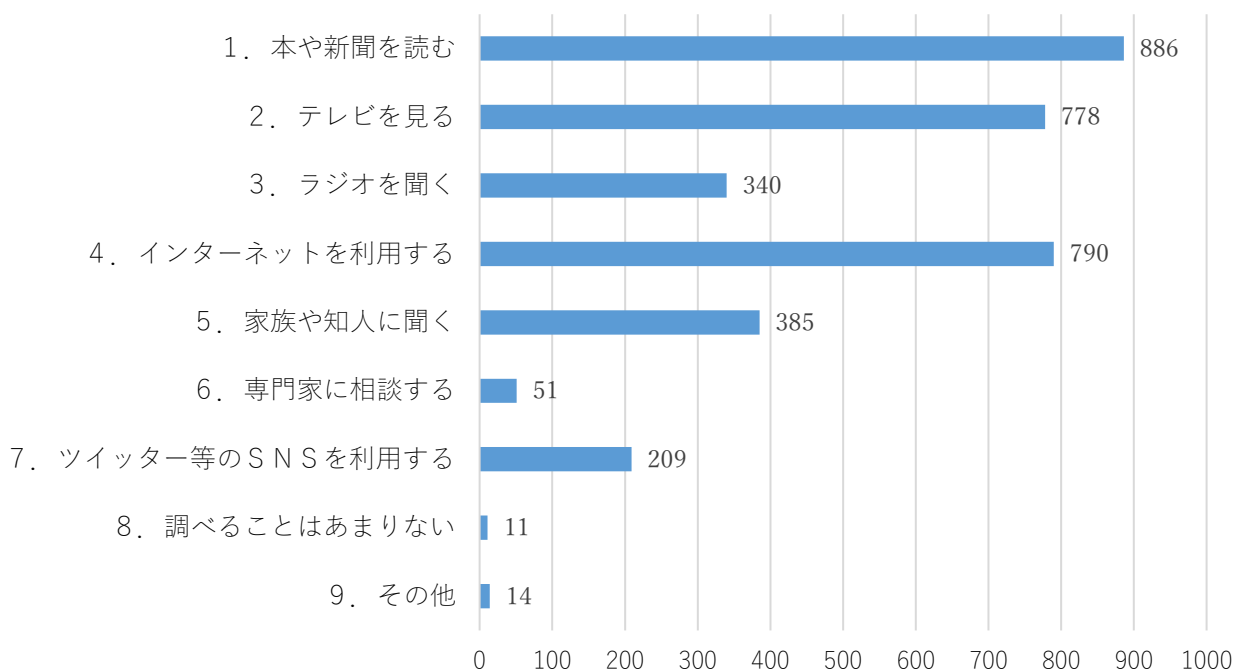


問8-2 あなたは今後、電子書籍を読みたいと思いますか。(☑は1つ) (n=1,033)

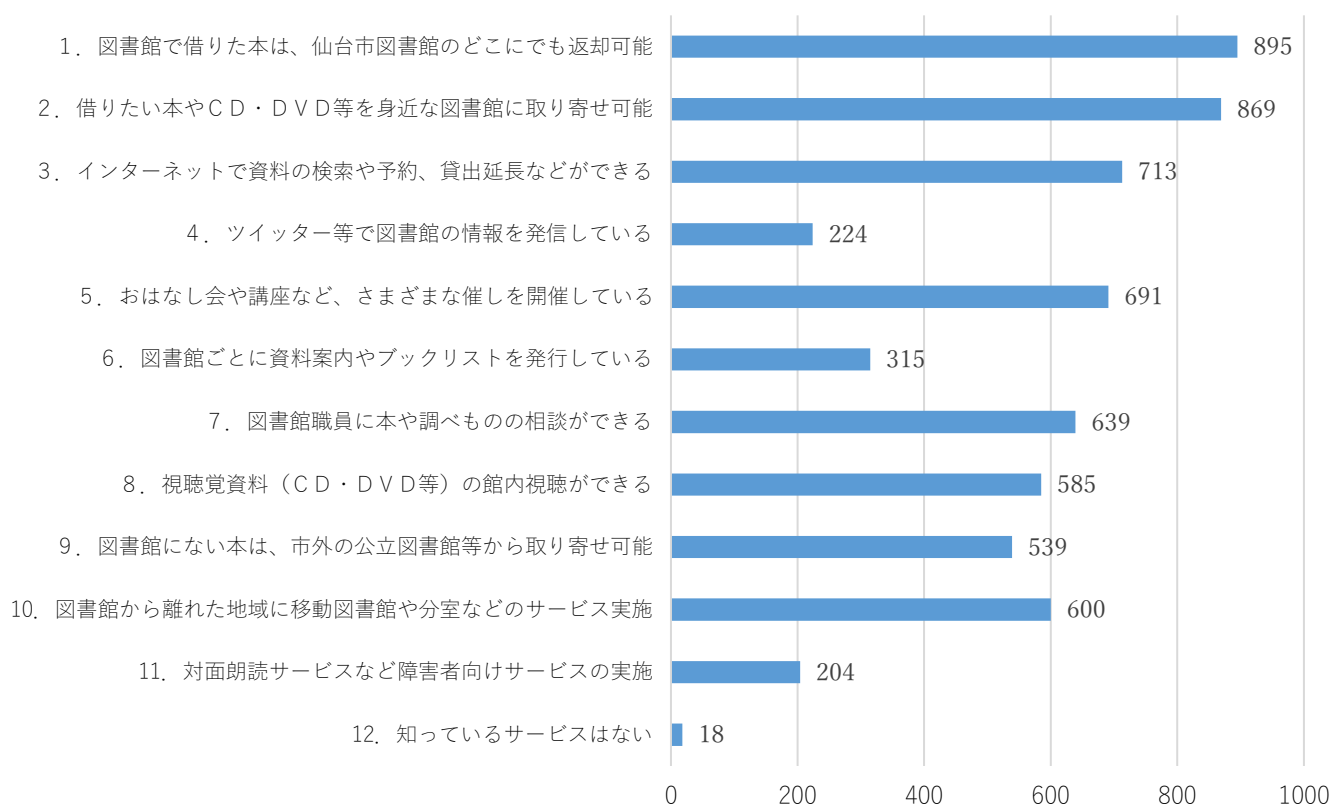
選択肢	回答数	割合
1. 読みたいと思う	330	32%
2. 読みたいと思わない	431	42%
3. 考えたことがない	272	26%
計	1,033	100%



問9 あなたは普段どのように情報を収集しますか。(☑はあてはまるもの全て)



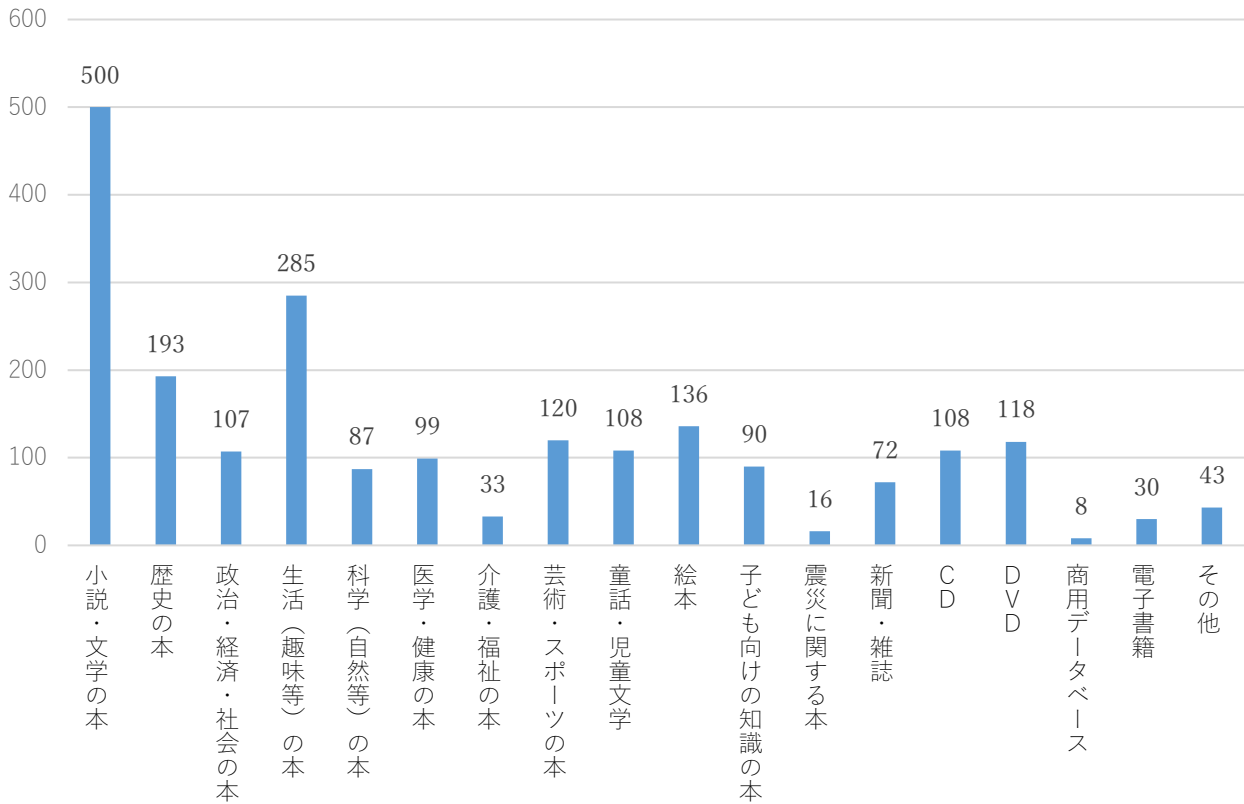
問10 仙台市図書館のサービスで知っているサービスはどれですか。(☑はあてはまるもの全て)



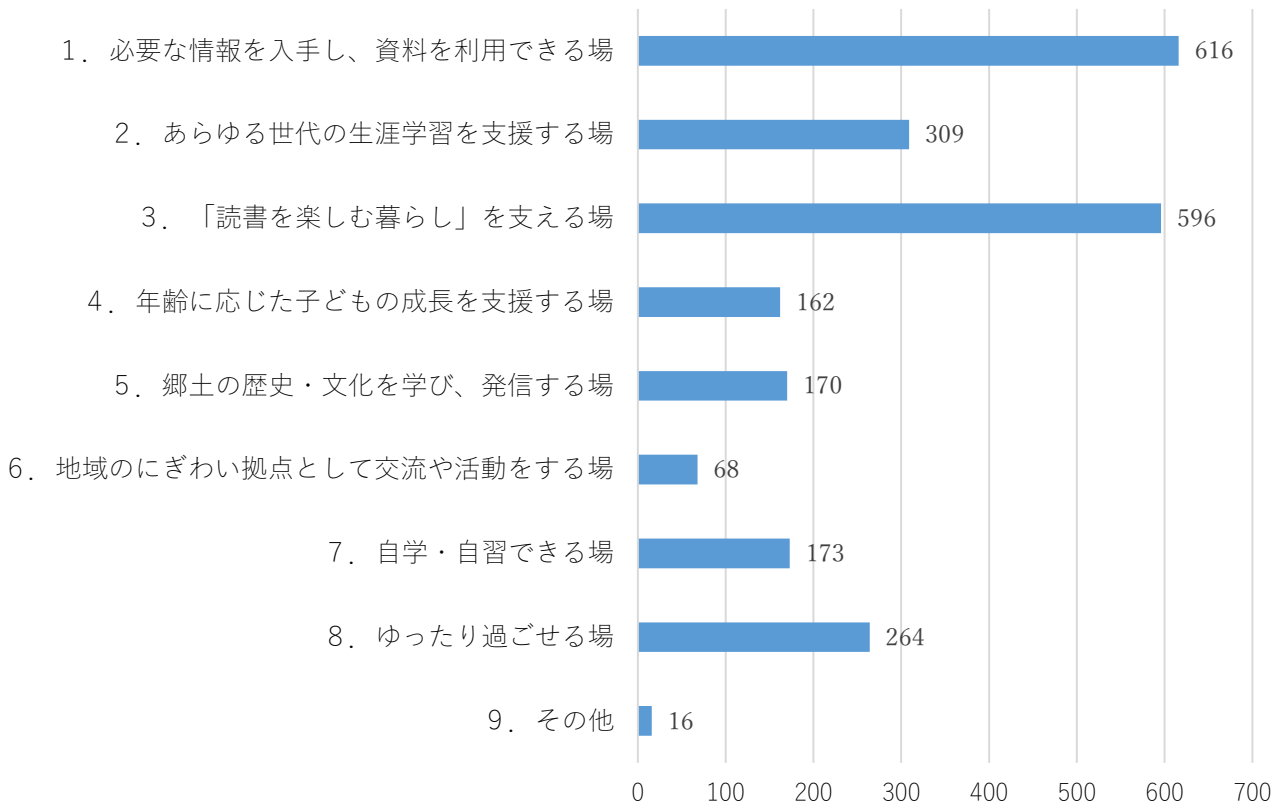
※視聴覚資料(CD・DVD等)の館内視聴は、感染症対策のため、現在休止中です。



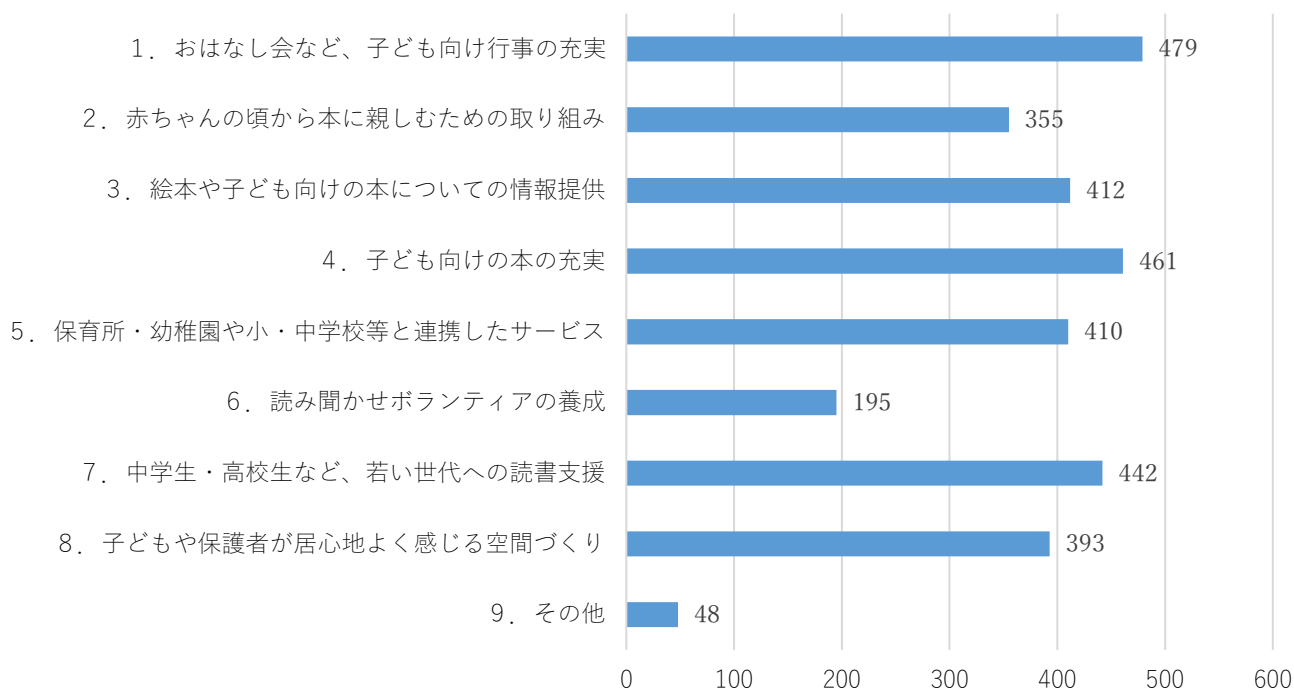
問 11 図書館資料として特に充実を希望するものをお選びください。(☑は3つまで)



問 12 期待する図書館のイメージについて、お選びください。(☑は3つまで)



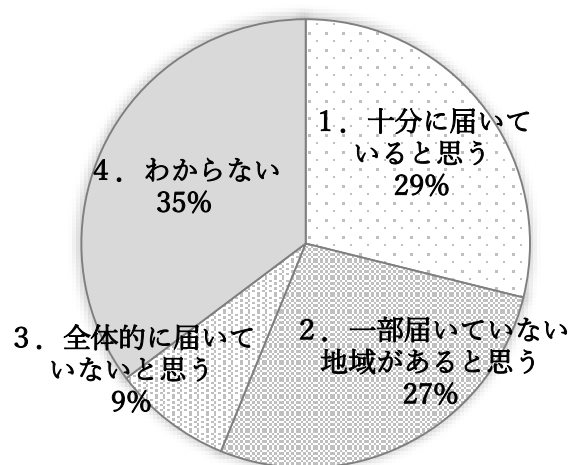
問 13 仙台市図書館では、子どもが0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館をめざして、さまざまな読書支援を行っています。読書が好きな子どもを育てるために、図書館がどのような役割を担うべきだと思いますか。(☑はあてはまるもの全て)



問 14 仙台市図書館では、より多くの市民の方に図書館サービスを利用していただくため、図書館から離れた地域を対象に、分室や移動図書館、サービススポットの運営を行っています。別紙資料をご覧ください、お考えをお聞かせください。

(1) 図書館サービスは市内に十分に届いていると思いますか。(☑は1つ) (n=956)

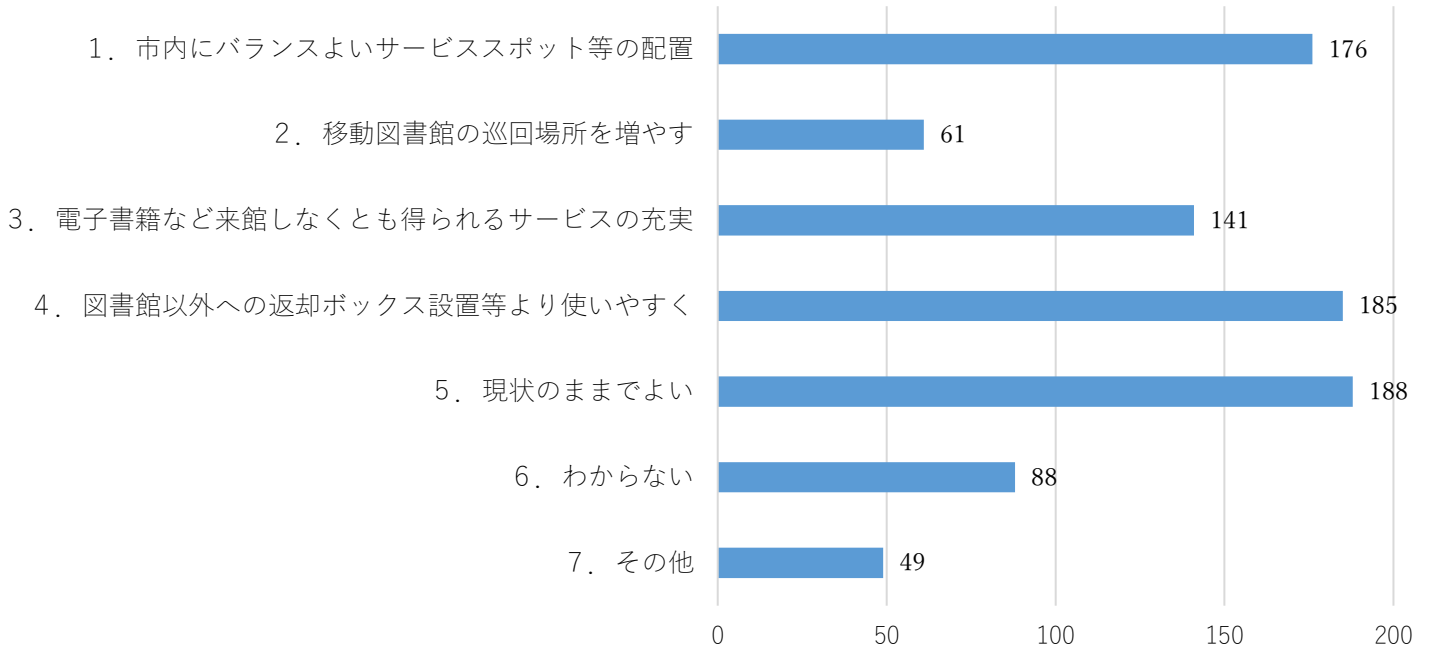
選択肢	回答数	割合
1. 十分に届いていると思う	276	29%
2. 一部届いていない地域があると思う	261	27%
3. 全体的に届いていないと思う	82	9%
4. わからない	337	35%
計	956	100%





(2) 財源に限りがあり、図書館を増やすことが難しい状況の中で、市内に図書館サービスを行き届かせるため、今後どのように進めていくべきか、最もあてはまるものをお選びください。

(☑は1つ)



問 15 これからの図書館に期待することなど、仙台市図書館についてのご意見をご記入ください。
(開催してほしい催しなどがありましたら、こちらにお書きください。)

～たくさんのご意見をいただいたため、一部を抜粋して掲載しています。～

【資料について】

●蔵書について

・充実してほしい本の種類等

- ・学生向けの小説 ・楽譜 ・最新のエッセイ ・時代小説 ・外国語の資料 ・絵の関係、写真集
- ・税関係、法律、一般常識の図書 ・季節を先取りした生活の本 ・資格取得 ・科学の本
- ・主な地方紙 (特に東京新聞、神奈川新聞) ・40代向けの雑誌 ・集英社みらい文庫

- ・価値ある資料(役立つ資料、読み継がれる資料、知的財産となる資料)をできるだけ多く、幅広く備え、市民が必要とする時に入手できる図書館であり続けてほしい。
- ・宿題の調べものなどのために来ると、必ずそれに合った本がある。
- ・図書館でないと手に出来ないものがたくさんあると嬉しい。
- ・新刊を充実させてほしい。早めに入れてほしい。
- ・人気のある本は冊数を増やしてほしい。
- ・大きな字の本を増やしてほしい。

- ・片寄ることなく、たくさんの作家の本を取り揃えてほしい。
- ・全体的にバランスよく本があるとよい（あまり専門的な本は少なくてよい）。
- ・雑誌の種類が少ない。
- ・汚れた本は廃棄してほしい。
- ・専門書や郷土資料の充実は大切だが、頭を使わない・息抜き用の本もあるとよい。
- ・借りる人が少ないのに4～5冊保有していたり、リクエストが結構あるのに1冊しかなかったり、購入する冊数の決め方がよく分からない。
- ・文学全集の揃ったものが不足している。
- ・移動図書館の蔵書の入れ替えをもっと頻繁にしてもらいたい。
- ・分室の蔵書図書が古い。新刊をもっと入れてほしい。

●本の情報提供

- ・おすすめ絵本の紹介など本の情報を発信してもらいたい。
- ・絵本大賞や雑誌に紹介された本の情報をまとめてくれると借りたくなる。
- ・来館者側からもこんな面白い本があったよ！とアピール、おすすめできるメモ書きを貼る事が出来る…等、双方向から本に近づいていく取り組みがあるともっと本が近くになる。
- ・現在の司書の本の紹介コーナーに少し手を加えて、楽しめるおしゃれなポップやレイアウトを。
- ・図書館員の本を推薦するコーナーを充実させてほしい。一部設けられているが、もう少し大きく、自信を持って。どうしても自分の読書傾向が決まってしまう、新たな本との出会いを求めたい。
- ・図書コンシェルジュみたいの人がいると良いと思う。
- ・(図書館ホームページで)好きなジャンル(ミステリー等)を選ぶとおすすめとあらすじが出てくれたりすると嬉しい。
- ・(図書館ホームページで)季節ごとのおすすめの本を紹介すれば、本の選択の視野が広がると思う。
- ・季節やその時々で展示本コーナーがあり、普段目に止まらない本に出会うことができるので楽しみだ。
- ・ここ数年カウンター上や出入口に趣向が凝らしてあり努力が見える。つい手に取って借りてしまうこともある。好感が持ててよい。
- ・各図書館の人達が、私達にすすめる本を時々紙の形でお知らせしてほしい。本を借りた人が「この本はおもしろかった」など、さまざまな情報も知りたい。
- ・学校などだけでなく、病院や高齢者施設などにも読み聞かせや本の紹介があるとよい。

●視聴覚資料

- ・視聴覚資料の予約数を3点までから5点程度に増やしてほしい。予約待ち期間が数ヶ月もある資料に予約を入れていると、3点ではすぐ借りられる資料の予約がしにくい。
- ・CDやDVDの数を増やしてほしい。
- ・大人向けのCD以外に若者向けがほしい。
- ・CDのジャンルをより多く入荷してほしい。ゲームミュージックなど。
- ・図書館によって所蔵に格差がある。
- ・新着の視聴覚資料の貸出期限を10日に短縮し、回転率を上げてほしい。
- ・返却ボックスに返せるようにしてほしい。



【図書館サービスについて】

●貸出・返却・相談・予約

- ・人気の本は時間がかかっても借りられるのは良い。無料で借りられてありがたい。
- ・自己啓発本やビジネス書など感銘をうけると5～6回以上は読むので、2週間で足りない時がある。
- ・大学図書館など仙台市図書館以外でも図書の取り寄せができると嬉しい。
- ・予約冊数を増やしてほしい。
- ・人気の書籍に予約が集中してしまうことに対し、何らかの分散対策を期待したい。
- ・市内の他の図書館に返却できるシステムは、便利。
- ・県内の本(市外)のリクエストに対応してくれるのが、リクエストが頻繁な私としてはとても嬉しい。市外の本も1度だけ延長可というのはいけないか。
- ・新刊を早く借りる方法はないのでしょうか。新刊出してから1ヶ月位で借りられないか。
- ・以前は本の購入のため多額の支払いをしていましたが、移動図書館でリクエストが出来るようになり、助かっている。気軽に本が読めてこれからも利用したい。
- ・返却された本を一時的においておくワゴンから本を選ぶのが好きだ。ワゴン1台分くらいは、そこに残しておいてほしい。
- ・カウンターの返却と貸出には職員が常駐してほしい。
- ・ネットでAIに読みたい本を相談できると良い。
- ・今まで借りた本の一覧が出せるようになると嬉しい。

●電子書籍

- ・電子書籍だと、本を持ち歩きたくない人や移動中にかさばらず読みたい人、時間がない人などが嬉しいと思う。図書館から遠い所に住んでいる人や若い人などの読書のきっかけになると思う
- ・電子書籍が充実すると嬉しい。海外の図書館ではもう主流のようだが、日本はどうしてこう何もかもが遅いのか。
- ・個人的には紙媒体が好きなので電子書籍はコミックなどが中心だが、今の時代は重い本を嫌がり図書館の開館時間に間に合わないなどの理由で足が遠のく人も多いと思う。少しずつ、若者向けから電子書籍の導入があれば中・高校生の子どものも利用しやすい。
- ・電子図書の導入についての協議を進める時期だと思う。現在のコロナの時代において、図書館資料を多くの市民に利用してもらうためにも電子図書を読むシステムを構築する必要があると思う。もちろん出版社との著作権の問題等もあるが、将来を見据えて検討を進めるべきだと思う。
- ・以前、八王子図書館を利用していた際、電子書籍のサービスがあり、とても進んでいると感じた。仙台市でも、是非取り入れていただきたい。
- ・仙台市がITで盛り上げたい等ある場合、仙台市民のみ借りられる電子図書館などを作って、IT系の本の品揃えをものすごく良くしてほしい。
- ・電子書籍の導入は今後検討すべきとは思いますが、受け手側に設備機器が必要となる。まずは、アナログのサービスを拡充すべきと思う。館内でもっと、ちゃんと知識のある頼れる職員がゆったり動き回り、利用者が気軽に声をかけられるようにならないものか。見た目には派手なサービス数拡大だけでなく、本当に使いやすい親しみやすい図書館であってほしい。しっかりと人員計画を立て、職員の配置・育成に努めていただきたい。

- ・本の出版が行われている状況で電子書籍は必要ないと思う。
- ・年寄の私からすると、電子書籍に移行するのは、受け入れがたいが、若い人達の利用を考えると一部取り入れるのもありかと。
- ・電子書籍は借りたり貸したりが簡単だが、目が疲れる問題あり。ただ好む人もいると思うので、あってもよいかもしれないと思う。
- ・電子書籍など来館しなくとも得られるサービスを充実してほしい。

●子ども向けサービス

- ・読書通帳の配布など子ども向けの取り組みや子どもの本の充実などもとても良いと思う。
- ・小学生の学年別に、子ども一人で読める本のリストの提供や、インターネット上で検索した際に対象年齢（学年）を表示していただくと大変助かる。せっかく本を借りても、読めない漢字（カナなし）が多数出てくると、子ども一人で読むことができず、困っている。
- ・引き続き、おはなし会や子ども向けの良質な映画の会などを催して頂けると嬉しい。
- ・小、中、高のボランティアで本の整理や修理など経験させて、本への興味、読むこと以外の仕事（バックヤード）を体験できるとよい。
- ・子ども達にもっと本に興味を持ち本は楽しく自分の時間を作る事ができる最高のものである事を知ってほしい。テレビやゲームだけでなく本を愛する事のできる子ども達であってほしい。その為にも図書館が利用しやすい場所であればよい。
- ・子どもたちに読書、本の素晴らしさを広めるために、読書感想文の書き方を教える。または、本をおすすめするディベートなどの大会を開く。マンガやアニメより、疑似体験できることや、知識を深めるといった事を教えてほしい。図書館の素晴らしさを広めてほしい。
- ・小学校で読み聞かせに利用したいものがあまり見つからない。
- ・なぜ、仙台市ではブックスタート事業に取り組まないのか？
- ・集まってくるのを待つのではなく、学校に直接出向くのはどうか。学年 HR などに、具体的にどんな図書館の利用方法があるかを直接伝えに行くなどし、その場で希望者に利用者カードを作成して渡す。図書館なんて行ったことない、どうやって借りるのかも知らない、手続きが面倒、そういう子たちはいる。嫌なことがあったら学校を早退してここにくることもできると説明会をして、図書館の空間の面白味、あたたかみを伝えてほしい。攻めの姿勢で PR してほしい。
- ・保育所や教育施設との連携はとても興味があり、楽しみな分野だが、本来はもっと図書の専門者の力が広く発揮されるべきと思う。経験からだが、幼少期からの読書が大人になって本から離れてしまっても生きる糧になっている。
- ・読み聞かせボランティアに興味があり参加したいと思っているが、現在研修は行っていない様子。フォローの研修はあっても、新しい人の参加はない。年 1 回でも新人の参加企画をしてほしい。
- ・絵本のカバーの両端を留めていないものは、子どもがページをめくったりすると折れてしまうことがある。しっかり留めてほしい。
- ・文庫活動との連携を。
- ・居住している国の言語を母国語としない母親や子どもたちを交えて支援できたら素晴らしい。

●情報発信

- ・企画展示で多様な図書を教えてほしい。各図書館で行っている企画の紹介をしてほしい。



- ・ SNS を使った情報発信をもっと充実させるべきだ。若い世代をターゲットに貪欲に、強力に！！
- ・ 図書館を利用したことのない人、初めて利用する人に対する利用の仕方（検索の方法など）を説明する時間をとってほしい。
- ・ 図書館について今更聞けないという雰囲気があるので、図書館の利用法を多くの人に知らせた方がよいと思う。
- ・ レファレンスなど、せっかくのサービスも知らない人が多いと思う。
- ・ 図書館という存在があまり知られていないように感じる。
- ・ 主に移動図書館を利用しているので、本館のイベント案内等が分からない。リーフレット等があれば、興味のあるイベントの参加につながるのでは。
- ・ (コロナのせいもあるだろうが、) ツイートが少ないのが残念。イベントのツイートもよいが、それだけだとお腹一杯になるので、日常の小さな事や驚きをツイートしてくれると親しみが湧く。生きづらい世の中に暮らしていても、そういうささやかなツイートでほっとさせてもらえることもある。宮城野図書館のアジサイのツイートは良かった。
- ・ 本の紹介の掲示は、本の内容を少し書いたり、作者について知らせたりする等、興味が持てるようにしてほしい。

● 図書館サービスその他

- ・ 図書館にない本は市外の公立図書館等から取り寄せることができるとのことだが、ビデオや CD・DVD もそのようにしてほしい。また、購入希望資料のリクエスト制度等があるなら、利用方法をもっと周知してほしい。
- ・ 県外にいた時に、図書館で年1回ないし半年に1回リサイクルブック市があり、大変助かった。
- ・ 休館日が多い。
- ・ 休館日が一律月曜日だが、休館日をずらしてほしい。
- ・ 9時30分開館になって、大変良かった。
- ・ 開館時間を長くしてほしい。
- ・ インターネットで新着資料リストページに予約件数も表示してほしい。
- ・ ホームページのマイライブラリーのログインの方法が面倒。分かりにくい。
- ・ 自宅にある状態の良い本を、図書館に寄付したい。
- ・ 資料を衛生的に利用できるように努めてほしい。
- ・ 借りた日付が記録できる読書通帳があれば、図書館でどのような本を以前借りたかが分かり、自分の成長を知ることができる。
- ・ イベント等のチラシやアート展等の作品募集のチラシ等を充実させてほしい。宮城県図書館には県内外のイベントチラシブースがある。
- ・ カード更新手続き日から有効期限が発生することに納得できない。有効期限が2020年8月3日の場合、1ヶ月前に更新手続きをしても、次の有効期限が2023年8月3日になるのが一般的だと思う。
- ・ 利用されなくなって久しい死蔵図書の始末をどのようにすべきか。いっそのこと大処分市を開催してはどうか。その収益で新本を購入すればよいと思うが如何か。
- ・ ネットから本を予約する時、検索がもっとやりやすいと嬉しい。本のタイトルや作者を正確に入力しないとヒットしないときがあるので、類似の本がたくさんヒットするようになると有難い。また、本を予

約する時、今は一冊ずつしか予約かごに入れられないが、本のタイトルの前にチェック欄に☑チェックを入れたら一括で予約リストに入るようにしてほしい。

- ・ウェブ予約の際、CD、音響の部門がとてもやりづらい。もっと絞り込む（歌手名または曲名）など選びやすくしてほしい。
- ・紙袋設置コーナーのアイデアは良いと思った。コロナが落ち着いたら、また始めてほしい。
- ・雨の日に本が濡れないように、専用の袋などがあると助かる。

【施設・設備について】

●図書館内の設備

- ・本のクリーニングをする機械を導入してほしい。
- ・子どもと一緒に利用することが多いので、絵本の置いてある階におやつを食べたり休憩できたりするスペースがあると嬉しい。市民図書館1階カフェのような場所はとてもありがたいが、公共の施設の中に入っているカフェでアルコールを提供する必要があるのか疑問に思う。
- ・絵本の特集などを入り口のテーブルでしているが、散らばっていて探しにくい印象なので、場所を変えてほしい。
- ・市民図書館の新聞・雑誌閲覧テーブルが汚い。
- ・閲覧席を増やしてほしい。中高生が遠慮なく勉強に使えるくらいたくさんスペースがあると良い。
- ・スペースの拡大による常設図書数の増加。若林図書館近辺にカフェが無いので、以前あった軽食レストランをぜひ再開してほしい。軽食は無くてもよいので、いこいの場の提供としてあってほしい。高齢化、ひとり暮らしが進む中、「図書館友達」なんかが出来ると嬉しいのではないかな。
- ・館内は静かすぎる。BGMがあったら良いと思う。
- ・併設備として、軽い飲み物提供、児童・幼児の着換え、おむつ替え可能な場。困り事相談所。
- ・カラーコピー機を導入してほしい。
- ・市民図書館の自習スペースを改善してほしい。調べものやメモをしようとする時に席があいておらず不便。本当にゆっくり本を読み、調べものをする人にとっては迷惑。例えば自習室を4階から2階の児童コーナーに移動し、4階は児童コーナーにして、3階4階では自習を認めないようにしてはどうか。
- ・小さい子どもが読む本のある専用の部屋を作ってほしい。
- ・市民が使えるパソコンが設置されていない。
- ・館内のイスを増やしてほしい。
- ・たくさんの本に囲まれて、時間を気にせずゆっくり過ごせる場所であれば満足。

●移動図書館・分室・サービススポット等

- ・移動図書館の巡回場所を増やしてほしい。
- ・以前、移動図書館は雨の日の巡回は中止だったが、今は天候に関係なく本を貸してもらえて嬉しい。
- ・移動図書館は、電車がある場所については不要ではないか。バスしかないエリアにこそ必要と思う。
- ・コロナの状況の中ではなかなか図書館に行けないし、重い本を持って移動するのはなかなか大変なので、移動図書館はありがたい。
- ・移動図書館が巡回していただけるのでとても助かる。雨の日は本が濡れるので、多くの本を見ることはできないが、返却できるのでありがたい。



- ・月2回の移動図書館に参加し続けられるよう頑張りたい。
- ・分室があるので、とても利用しやすい。各市民センターの図書室と連携して、泉区以外にも分室的な場があれば良いと思う。
- ・分室のホームページが分かりにくい。本当に行って良い所なのか？と、結局行かなかったことがある。
- ・育休中で図書館分室を利用しているが、仕事が始まると利用できなくなってしまう。子どもの絵本や知識を得るための本はとても大切な時間になっている。
- ・分室の利用時間が16:30では、小学校高学年の児童の利用ができない。せめて17:00にするか、午前授業の水曜日に開館日を設けるなど工夫がほしい。
- ・分室でも、週3回開館する所があるそうだが、公平にしてほしい。
- ・分室をよく利用するが、夏場は暑くゆっくりと本を選ぶことができない。エアコン等の設置を望む。
- ・分室でも図書を検索できるPCを設置してほしい。
- ・インターネットで予約した本が、分室でも受け取り可能にしてほしい。
- ・市内にバランスよくサービススポット等の設置をしてほしい。
- ・中田サービススポットの開館時間をもう少し長くしてほしい。
- ・徒歩圏内にサービススポットができたので重宝している。本を探す時間的余裕がないので予約は助かっている。職員の対応もよく、安心して問い合わせられる。
- ・予約資料の借り受けと返却ができる場所と時間がもう少し拡充されると嬉しい。宅配便のロッカーのような自動化ができると良いかもしれない。
- ・仙台駅、泉中央駅、長町南駅で取り寄せた図書の受け取りができるようにしてほしい。皆に便利になると思う。
- ・市民センター等にサービススポットを作してほしい。リクエストもできれば20冊くらい出せるようにしてほしい。コロナ等で長時間の利用が難しく、公共交通機関も利用がためられる時に、近くにサービススポットがあると助かるし、リクエストの本がそろっていると選ぶのも短時間で済む。
- ・青葉区に青葉図書館（または分室）があっても良いと思う。市民図書館は仙台市全体のセンター図書館としての機能を充実させる。青葉区民にとっての図書館は不足していると感じる。
- ・泉区は図書館サービスが充実しているが、太白区などは分室も少なくサービスの不公平感がある。

●返却ポスト

- ・図書館以外の場所に返却ボックスを設置してほしい。
- ・仙台駅など、駅に返却BOXがあると、すごく便利になると思う。
- ・コンビニに返却ボックスが欲しい。
- ・図書返却のドライブスルー(図書館の他区役所、市民センター)があれば便利。
- ・地下鉄の構内などを活用して、図書館サービスを享受できる時間・場所を広げていただけるとありがたい。札幌市では地下道の一角にサービスカウンターがあり、便利。
- ・返却ボックスだけ置いても使いやすくなるとは思えない。貸返はセットだと思う。

●施設・設備その他

- ・車で来館しづらい。
- ・無料で使える駐車場があれば、図書館から離れて住んでいても使いやすいと思う。予約しても行けなくて、受け取れなかったことが何度もある。

- ・60分以内の駐車場代無料のサービスがあれば、利便性がUPし、少し利用者が増えると思う。
- ・太白区は大型マンションが多数建ち、人口も増えているので、太白図書館は利用者数に対して少し狭いと思う。
- ・建物内にカフェがあると嬉しい。
- ・コーヒーショップとの両立もステキだが、本を汚しそうでこわい。
- ・榴岡図書館をもう少し拡大してほしい。あるいは、他の図書館の本を回すなど選択できる本を拡大してほしい。
- ・フリーWi-Fiをつけてほしい。

【イベントの開催について】

- ・子ども向けの行事はたくさんあるが、大人向けの行事が少ない。
- ・図書館通いの人は、知的好奇心が高くボケにくいときく。認知症と図書館通いの話を聴きたい。
- ・作家を決め、ファンを集め交流する会があると良いと思う。
- ・みなさんの今オススメの本を本の感想付で投票する等の市民参加のプチイベント。
- ・利用者が本の『ひとこと感想』を自分で掲示する（掲示する楽しみも味わえる）。
- ・生涯学習を支援する施設として、さまざまな催しを行ってほしい。
- ・去年のコーヒーの催しのような、気軽に大人が楽しめるイベントがもっとあるとよい。
- ・村上春樹の読み聞かせ会はよかった。また読み聞かせ会をやってほしい。
- ・何年か前、琵琶の演奏会がありとても良かった。またお願いしたい。
- ・只野真葛の講演がおもしろかった。研究者のお話もききたい。
- ・各種講演会が開けるような予算増を図る。
- ・作家・映画監督・書評等のジャンル別の特集を組み、各区図書館を巡回する。本を借りるだけの楽しみの外に図書館に行く楽しみを作してほしい。
- ・地域の文化の発信元として、催し、講座をもっと開いてほしい。それが出歩く機会や人との出会いの機会となる。孤独感をなくし、前向きな気持ちを与える地域のあたたかな場、オアシスになってほしい。

●希望するイベントテーマ等

- ・利用者参加の朗読イベント ・地元の人が知らない仙台 ・大人向けの読み聞かせ会
- ・音楽とコラボする朗読会 ・野草園など野外の（出前）図書館 ・図書館の仕事がわかるツアー
- ・親子でおすすめの本を選んでポップを書く ・人形劇サークルのボランティアなどによる催し物
- ・仙台市(近郊)在住の作家や文化人の読書をテーマとした講演会やトークショー ・室内楽のコンサート
- ・気鋭の社会学者、建築家、画家などの講演会 ・環境や生命科学等 ・園芸 ・スポーツイベント
- ・紙の本が持つ味わいに気付く企画（工夫を凝らした装丁の本の展示など） ・幕末時の仙台藩の対応等
- ・孫と祖父母のお話会 ・卸業について（若林区問屋エリアから講師を呼ぶ）
- ・高齢者施設への出張おはなし会や本の無償提供 ・英会話 ・ブックカフェ

【その他】

●他機関との連携

- ・天文台や科学館、博物館などと連携した催しをしてほしい。



- ・博物館との連携を強め、郷土の歴史、文学等もっと発信できないか。
- ・地域の文化や情報発信などを文化センターとあわせて行ってほしい。

●職員について

- ・先日、子どもの知りたい本について相談したら、とても色々教えてくれた。もっと相談しようと思った。
- ・窓口の職員に、「私もこの本読んでみました」「この作家さん面白いですよ」と声をかけられた時がある。煩わしいと思う人がいるかもしれないが、私としては嬉しかった。読む作家は決まっていることが多く、新たな作家に巡り合えた時は、初めての仲良しに出会えたような気持ちになる。
- ・職員の得意分野を、例えば、歴史や児童書等を名前の所に記入してくれれば、もっと相談しやすい。
- ・ただ本があるだけではなく、手渡してくださる、ちょっとしたアドバイス、情報をくださる本大好きな司書たちが、“顔”となって、いつでもウエルカムの居場所作りをお願いしたい。
- ・職員は丁寧な対応を心掛けてほしい。
- ・図書館職員自身が楽しみながら新企画に取り組める環境が整っているか気掛かり。⇒図書館の大事さをもっといろいろな人に知ってほしい。職員数を削減されたりしないように。
- ・職員さんたちにとって働きやすい場所であってほしい。
- ・まずは笑顔から。コロナに負けず、暑さに負けず、明るく。
- ・書庫の絵本を1冊取ってくるようお願いしたら、15分くらい戻ってこず、時間がかかっていることの説明もなく、ただただ待たされたことがあった。もう少し職員のフォロー体制を見直してほしい。
- ・貸し出しの際、本のタイトルを読み上げないでほしい。できれば、裏面に渡して頂きたい。受け取り後に確認するので。
- ・毎回すばらしい対応で感謝の気持ちでいっぱい。いろいろな魅力的な企画、イベント、飾りつけ等にも感心する。スタッフの熱意が伝わる。

●利用者のマナー

- ・子どものエリアに大人が座っていることがあるので、密にならない配置で以前のように座れる場所を作ってほしい。
- ・貴重な本が盗難・破損されないよう、資料の管理や対策に取り組んでほしい。
- ・もっと本を大切にしたいアイデアはないか。
- ・これまで借りた本に落書きが何回もあったので、返却時にチェックをしたほうがよいと思う。以前、借りた本に大きなシミのような汚れがあった際、私が汚したかどうか確認されて濡れ衣のようでとても残念だったこともある。日頃からしっかりチェックしてほしい。
- ・人気のある児童書など、ページが破れていたり外れてしまったりすることがある。気付いた時にお伝えしているが、回数を重ねるとこちらの読み方が悪いように思われる気がして躊躇する。返却時の状態チェックを徹底してほしい。
- ・マスクをしないで毎日新聞を見ている利用者がいて、気になる。
- ・時々、大声をあげる人がいるので、静かな環境を作るべく努力してほしい。
- ・利用者のマナー向上をもう少し訴えてほしい。
- ・図書館に来た人も、マスクを必ず付けてほしい。
- ・「行き場の無い高齢者が一日中、昼寝をしている場所」になっているのが不快。イスの使用(ソファも含め)は30分以内にする等、対策をしてほしい。

●新型コロナウイルス感染症対応

- ・現状維持していただけるだけで十分。コロナウイルスで休館中、本が読めなかったのがとても辛かった。迅速に再開していただきありがたい。
- ・コロナが流行している中、移動図書館は継続してくれた。なかなか難しい判断だと思うが、図書館に行かなくても絵本を借りられる機会があって、本当に助かった。
- ・2~3月の学校が自粛期間中、公園で遊ぶのも禁止され、唯一図書館で本を借りる、家で本を読むという行為が子どもに救いだった。コロナウイルスの騒動の中、図書館が開いていて本当に良かった。
- ・コロナの中で、大変な中でも図書館を利用できたこと(休館期間も少なかった)とてもありがたかった。心の栄養になる図書館はこれからもたくさんの人に利用してほしい。
- ・早くコロナが収束して、元通りイスを利用できるようにしてほしい。
- ・コロナ禍で一部サービスに制限があったり、閲覧席に制限を設けたり、苦慮されていることと思う。以前のように多くの方が自由に座って本を読み、ゆっくりと過ごせる空間に戻るよう願っている。
- ・今後、緊急事態宣言等で休館する場合、せめて数日の余裕をもって休館してほしい。今回のように夜に「明日から休館します」だと、受け取り可能な資料を引き取りに行けない。

●図書館に望むことなど

- ・誰でも気軽に利用ができて、人と人との交流が盛んになるようにしてほしい。
- ・読書を楽しめて、安心できる場所にしてほしい。
- ・意見交換会を定期的に開催してほしい。
- ・図書館での勉強は場所を分けてほしい。市民が本を読む場所、調べる場所の本来の姿で気楽に親しめる場であってほしい。若者も勉強以外で立ち寄れる場にしたい。
- ・近くに図書館があり、とても豊かな暮らしだ。多くの市民が日常生活の圏内で図書館サービスを受けられるようになることを期待している。
- ・さまざまな情報がインターネットで提供されているが、その入手手段が十分でない場合もある。図書館で簡単に調べられる一般用のパソコンが配置されることを期待している。
- ・個人が購入できる書籍の数には限度があるので、これからも市民が自由に、自分が求める知識を得られるよう、経済効率優先でなく、公共の利益を重視した運営をしていただくことを願っている。
- ・サービスとコストこれが問題解決のカギだろう。でも、いつでも読みたい本が探せる、これは、失ってはいけない。実物の本で活字に親しむことは大切にしたい。保存の点では電子サービスは捨てがたい。
- ・老若男女の活字離れが言われて久しいが、現代のIT社会において活字文化は絶対に必要不可欠ではないか。皆さんにもっと活字に親しんでもらうために、図書館の役割は非常に重要であり、重要な使命を担っている図書館の方々に大いにこれから期待している。
- ・障害者が使いやすい図書館にしてほしい。障害者が使えるサービスの周知(知らないサービスがたくさんあると思う)。
- ・電子書籍が普及し本が売れなくなり作家が苦しんでいる中で図書館が無料で本の貸出を行うことが本当に良いサービスなのだろうか。図書の保存は国会図書館があれば十分であり、都道府縣市町村の図書館は減らしていくべき。市はその経費を他に回すべき。
- ・学校教育ばかりに予算を使わず、大人の教育(生涯学習)にも金をかけて充実させてほしい。
- ・特定の人気作家図書の大量購入は財源を圧迫しているのでやめる。



- ・図書館協議会の検討内容は議事録添付に留まらずウェブで積極的に公開する。図書館協議会以外に図書館活用の意見交換の場を設ける。
- ・調べたいものがあれば、少々遠くても来る。図書館のサービスというより市が来館するための公共の交通など検討した方がよい。
- ・大都市内でこれほど各図書館に行きやすい場所は他にないと思う。それを利用して思い切った専門的特色を持ってよいと思う。
- ・サービスの質を維持するためにも一定の予算を確保し、いたずらに削減しないでほしい。資料は除籍する場合もあると思うが、書庫の確保や書架や利用スペースの増設なども人口増加地域には必要だ。
- ・感染症時代に入るので、ひとりひとりにリーチすることを不可能と思わず、新しいモデルを作り、業界をひっぱる気持ちでチャレンジしてほしい。
- ・図書館とは、あってもなくてもいい場所だと言っている人がいた。読書の習慣がない人に図書館ができることは何だろうか。
- ・図書館は無料で利用する場所なので、現状できる範囲での取り組みで充分であると感じている。子ども向けの取り組みに力を入れることは個人的にとってもありがたいが、運営する方が無理のない範囲で頑張っていたきたい。
- ・赤ちゃんの頃から本に親しむための取り組みを充実していただけたら多くの子ども達が本に親しみ、本が大好きな子どもたちが増えると思う。
- ・民営化を考えないでほしい。
- ・小規模でもよいので、もっともっと図書館を増やしてほしい。仙台は人口に対して絶対的に少ない。交通機関に頼らずに行ける身近な図書館をお願いしたい。高齢となり免許返上、自転車もダメ、バス→徒歩だとだんだん行けなくなって淋しい。移動図書館車の巡回も遠い。
- ・やれるかどうか考えるのではなく先ずやるのが顧客第一を体現する姿勢だという事で、どこも（官・民）進んできたが、人手や金がふんだんにあるならまだしも、今は人手・金をどうやって工面しようという時代かと思う。「10年後はこのレベル位しかできない」というモデルを示して市民の反応を聞く必要があるかと思う。当然、最初はサービス低下については猛反発があるだろうが、できることは限られているのだから。
- ・安心安全な図書館にしてほしい。
- ・レファレンスサービスなどがこれからも続いてもらえると助かる。
- ・20代のころから利用させて頂き30年経過した。いつの時代も“本や音楽”と共に生きてはいるのだと実感する。生きるのにとても必要な知的財産だと思う。市内に5ヶ所あり充実している。
- ・せっかくの図書館が地域の文化の拠点となっていない。特に若林区は、区の交通の便も悪く、JR地下鉄での利用が出来ない。
- ・開架で本を選べることのうれしさをもっと多くの人に知ってほしい。財源、人材、いろいろ大変だが。これからも利用したい。
- ・図書館は私にとって宝の山だ。
- ・近隣に図書館、分室のない地域が数多くある。年々児童数、生徒が減少している割に小中学校の蔵書数は充実している。これらの本を学区内の地域住民に開放していただけたらと願う。
- ・いつも楽しく利用している。現状で満足。図書館に感謝。



今回のアンケート調査により
利用者の皆さんの図書館に関する意識について
貴重なご意見やデータを得ることができました。
今後の図書館運営に生かしてまいります。
ご協力ありがとうございました。